

基山町立保育所等基本設計業務公募型プロポーザル審査結果について

1 審査方法

公募型プロポーザル方式を採用し、第1次審査、第2次審査の2段階方式で選定。専門的かつ公正な審査を行うため、学識経験者、町民の代表者、公募の者、行政関係者、保育従事者の代表者で構成する「基山町立保育所等基本設計業務プロポーザル選定委員会（以下、選定委員会という）」を設置し、審査を行った。

2 経緯

基山町立保育所の園舎は、昭和50年3月に竣工し約43年を経過しており、経年による劣化は年々進行しており大規模改修による長寿命化にも限界となっている。

町では、保育所整備について、平成29年11月に「基山町保育所整備基本構想」を策定し、基山町立保育所1園（平成32年4月開所予定）、民間保育所1園（平成31年4月開所予定）の2園で整備することとした。

この度、基山町立保育所等基本設計業務について、公募型プロポーザル方式により広く提案を求め、柔軟な発想力と豊かな創造力、設計能力、豊富な経験等を有し、本業務に最も適した候補者を公募型プロポーザルにより選定した。

内容	実施時期
公募開始（実施要領の公表）	平成30年5月14日（月）
参加表明書受付期間	平成30年5月14日（月）～ 平成30年5月29日（火）
第1次審査	平成30年5月31日（木）
参加資格及び第1次審査結果通知書送付	平成30年6月1日（金）
技術提案書受付期間	平成30年6月4日（月）～ 平成30年6月22日（金）
技術提案プレゼンテーション及び第2次審査	平成30年6月26日（火）

3 選定委員会

	所属	氏名	備考
委員長	基山町副町長	酒井 英良	基山町副町長
副委員長	九州大学大学院 芸術工学研究院 教授	田上 健一	学識経験者
委員	福岡大学工学部 建築学科 助教	四ヶ所 高志	学識経験者
委員	基山町子ども・子育て 会議 会長	貞松 征夫	学識経験者
委員	4区 区長	天本 富孝	町民の代表者
委員	公募委員	高田 悦也	公募の者
委員	公募委員	鎌田 怜那	公募の者
委員	基山町総務企画課長	熊本 弘樹	行政関係者
委員	基山町健康福祉課長	中牟田 文明	行政関係者
委員	基山町こども課長	平川 伸子	行政関係者
委員	基山町建設課長	古賀 浩	行政関係者
委員	基山保育園 主任保育士	藤田 真由美	保育従事者の代表者

4 審査結果

(1) 第1次審査

参加表明した12者のうち参加資格要件を満たしている10者に対し、選定委員会において、業務の実施方針・設計事務所の能力・統括責任者及び各担当技術者の能力・総括責任者の専任性について、公正かつ厳正に審査を行い、上位7者を第1次審査選定者として選定した。

また、第1次審査選定者に対し技術提案書等の提出を求めた。

(2) 第2次審査

技術提案書等の提出のあった7者に対し、公開プレゼンテーション及びヒアリング審査を実施。選定委員会において、各課題テーマに対する提案・事業実施計画・設計見積書について、公正かつ厳正に審査を行い、第1次審査、第2次審査の総合評価点数により、基山町立保育所等基本設計業務委託候補者を選定した。

(3) 審査点数

	マツダグミ+class 設計共同企業体	B	C	D	E	F	G
第1次審査(点) 50点満点	30.7	30.7	36.1	44.0	36.1	36.0	32.6
第2次審査(点) 130点満点	121.1	116.1	106.0	87.7	87.9	86.5	84.9
評価点数(点) 180点満点	151.8	146.8	142.1	131.7	124.0	122.5	117.5

※事業者名を匿名にし、第1次審査・第2次審査の総合評価点数のみ公開。

評価点数は、180点満点(第1次審査50点、第2次審査130点)